

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

2,6-ジ-*tert*-ブチル-*p*-クレゾールのオオミジンコ (*Daphnia magna*) に対する急性遊泳阻害試験

試験番号

9 B 4 6 9 G

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 202 「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験および繁殖試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質： 2,6-ジ-*tert*-ブチル-*p*-クレゾール
- 2) 暴露方式： 止水式，水面をテフロンシートで被覆
- 3) 供試生物： オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4) 暴露期間： 48時間
- 5) 試験濃度 (設定値) :
対照区, 助剤対照区, 0.200, 0.360, 0.630, 1.10, 2.00 mg/L
公比 : 1.8
助剤濃度一定 : 40.0 mg/L (HCO-40 および ジメチルホルムアミド 使用)
- 6) 試験液量： 100 mL/容器
- 7) 連数： 4 容器/濃度区
- 8) 供試生物数： 20頭/濃度区 (5頭/容器)
- 9) 試験温度： 20±1℃
- 10) 照明： 16時間明/8時間暗
- 11) 分析法： HPLC法

結 果

1) 試験液中の被験物質濃度

被験物質の測定濃度がすべて設定値の±20%以内であったため、各影響濃度の算出には設定値を採用した。

2) 24 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50) : >2.00 mg/L (95%信頼限界 : 算出不可)

最大無作用濃度 (NOECi) : 0.630 mg/L

100%阻害最低濃度 : >2.00 mg/L

3) 48 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50) : 0.835 mg/L (95%信頼限界 : 0.709~0.985 mg/L)

最大無作用濃度 (NOECi) : 0.360 mg/L

100%阻害最低濃度 : 2.00 mg/L